

令和5年度 十日市場地域ケアプラザPDCAシート_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績書)

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

十日市場地域は「新治西部」「十日市場団地」の2連合自治会があり、新治西部連合地域内の「新治町」「十日市場町」「後谷」の3単位自治会は、その特徴が大きく異なります。例えば多世代家族が残る「新治西部地区」と、一人暮らし高齢者の多い高層マンションの「十日市場団地地区」では、地域ケア会議・地区別計画等で取り上げられる課題に違いがあります。しかし近年「孤立への対応」という共通の課題が浮き彫りになりました。この課題に対して地域ケアプラザの役割は「独居者の孤立死防止」「認知症高齢者への見守り」の為にネットワーク構築。その一つとして「地域のいばしょ」作りを具体的に進め、複数の小さなコミュニティを形にしていきたいと考えます。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
■	<input type="checkbox"/>	前年度までに作成していた、ケアプラザの連絡先を記載したカード(名刺サイズ)に加えて、ケアプラザ(包括)クリアファイルを作成し、高齢者に限らず地域住民に広く配布していく。 「『ひとりぼっちにさせないために』チェックリスト」を掲載し、気になる高齢者に気付いた場合、ケアプラザに相談しやすい基盤を醸成する。
<input type="checkbox"/>	■	認知症予防と介護予防を目的とした「元気のわ」を概ね月2回開催予定。スリーAやフレイル予防講座等を組み合わせ、地域住民が主体的に認知症予防、介護予防の活動ができるよう働きかける。
■	<input type="checkbox"/>	ケアマネサロンを隔月開催をすることで、ケアマネ同士のつながり作り、気軽に相談できる環境作りを行い、事業所内だけでなく外部のケアマネジャーのケアマネジメント力の向上に寄与する
■	<input type="checkbox"/>	「緑区版エンディングノート」のDVDを活用した講座を地域向けに開催する。
■	<input type="checkbox"/>	近隣施設と協働し、楽しみながら負担感の少ない地域住民同士の支え合いができる居場所を作っていく。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

- 民生委員や地域の方に向けて、連絡先が記載されたカードを約200部配布した。また、クリアファイルについては、10月時点で500部を配布した。両地区の民生委員からも好評で、必要な方にお渡ししている。
- 認知症予防、介護予防、社会参加を目的に、概ね月2回認知症予防サロン「元気のわ」を開催。不定期でフレイル予防講座を実施(PT・OT・歯科衛生士・管理栄養士)。地域住民が主体的に認知症予防、介護予防の活動ができるよう働きかけた。
- ケアマネサロンを偶数月の第3火曜日に開催、4～10月で6名の参加があり、情報交換の時間を持つことができた。
- 近隣施設と協働し、楽しみながら負担感の少ない地域住民同士の支え合いができる居場所を作れるように地域アンケートを行った。

区からのコメント

今年度も多くの事業を企画・実施いただきました。地域住民・関係団体と密にコミュニケーションを取っていただき、事業の実施・団体活動の支援を行っていただいています。地域アンケートを実施するなど積極的に地域アセスメントを行い、地域課題の把握に努めていただいていると評価しています。アンケート結果から把握した地域情報・課題を基に検討いただき、居場所づくりに向けて次年度の事業計画への反映を期待しています。
また、ケアプラザ(包括)クリアファイルの作成や、LINE、名刺に二次元コードを記載するなどICTを積極的に活用し、ケアプラザの情報発信や施設周知に力を入れていただいています。区内でも先駆的かつ積極的にICT活用を推進いただいていますので、ぜひ好事例として他ケアプラザに共有いただくとともに、事業実施から見えってきた課題があれば次年度以降の事業計画につなげてください。

令和5年度横浜市十日市場地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	職員の公正・中立性の確保は、法人理念に基づき、毎朝・定例会議の場で確認しています。相談を受ける際は常備してある、ガイド・ハートページ・サービス別ファイル資料を用い複数提示します。利用者・家族の要望希望を大切にします。	事故防止／ヒヤリハット報告を各会議で共有し、「事故防止委員会」のヒヤリハット分析を職員に周知し事故防止に努めます。個人情報保護／毎年全職員に研修を実施、誓約書を提出。書類送付等は規定に基づき複数チェックをします。
実績	朝礼で法人理念の確認は、毎日欠かさず実施した。定例の職員会議等で公正・中立性の確認をした。相談者・利用者へは常に複数提案をし、要望希望に沿った情報提供を心掛けた。	通所職員を中心に事故防止委員会を開催した。ヒヤリハットの分析結果を各会議を通し職員全体へ周知することで、事故防止に努めた。個人情報保護研を実施しR5.5月8日報告書を提出

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	三職種が連携、介護予防プランの委託先事業所と情報共有をし、利用者の生活の質的向上とその自立に向けた支援に努める	利用者の在宅生活が長期的に行えるよう「利用者第一」の方針のもと、その支援に努める。ハラスメント防止への取り組みを進め、働きがいのある職場環境を作る。BCP事業継続計画に沿って、感染対策、非常災害対策の取り組みを進める。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	・社会福祉士1名・保健師等1名 ・主任介護支援員1名・介護予防プランナー2名 <5名体制>	・常勤管理者兼務1名 (主任介護支援専門員兼務) ・常勤専従2名(内1名主任介護支援専門員)
契約者数	256	80

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	認知症、引きこもり、独居の方が毎日を笑顔で過ごせるよう、個々の課題に向き合う支援を基本とします。		
実施体制	【実施日数】 308日 【提供時間】 9時45分～15時45分 【定員】 34名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額
	【その他料金】 昼食代:800円(おやつ代込み)	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	管理者:1人(生活相談員兼務) 生活相談員:2人(介護員兼務) 介護員:12人(2人は相談員兼務) 看護師:6人(機能訓練指導員) 調理員:5人		
契約者数等	【延べ利用者数】 6677 【契約者数】 73	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和5年度「横浜市十日市場地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	19,291,693		19,291,693	19,291,693	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0	27,900	△ 27,900	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他	2,683,000		2,683,000	2,683,000	0	
収入合計	21,974,693	0	21,974,693	22,002,593	△ 27,900	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	13,073,062	0	13,073,062	11,620,485	1,452,577	
本俸	9,160,000		9,160,000	8,470,502	689,498	
社会保険料	1,573,062		1,573,062	928,820	644,242	
手当計	2,220,000		2,220,000	2,035,206	184,794	
健康診断費	120,000		120,000	78,035	41,965	
勤労者福祉共済掛金			0	0	0	
退職給付引当金繰入額			0	0	0	
その他			0	107,922	△ 107,922	
事務費	1,100,000	0	1,100,000	328,927	771,073	
旅費	50,000		50,000	14,799	35,201	
消耗品費	300,000		300,000	98,507	201,493	
会議旅費	50,000		50,000	0	50,000	
印刷製本費	50,000		50,000	4,500	45,500	
通信費	170,000		170,000	159,460	10,540	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費	200,000		200,000	0	200,000	
図書購入費	20,000		20,000	0	20,000	
施設賠償責任保険	20,000		20,000	0	20,000	
職員等研修費	100,000		100,000	10,445	89,555	
振込手数料	10,000		10,000	29,587	△ 19,587	
リース料	50,000		50,000	11,629	38,371	
手数料	10,000		10,000	0	10,000	
地域協力費	30,000		30,000	0	30,000	
その他	40,000		40,000	0	40,000	
事業費	200,000	0	200,000	100,287	99,713	
運営協議会経費			0	0	0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	158,000		158,000	100,287	57,713	
その他	42,000		42,000	0	42,000	
管理費	7,127,631	0	7,127,631	6,418,415	709,216	
光熱水費	3,640,000		3,640,000	4,311,651	△ 671,651	
清掃費	1,529,631		1,529,631	957,800	571,831	
機械整備費	100,000		100,000	62,975	37,025	
設備保全費	721,000	0	721,000	848,075	△ 127,075	
空調衛生設備保守	510,000		510,000	510,564	△ 564	
消防設備保守	41,000		41,000	46,841	△ 5,841	
電気設備保守	48,000		48,000	42,720	5,280	
害虫駆除清掃保守	20,000		20,000	14,990	5,010	
駐車場設備保全費	62,000		62,000	70,262	△ 8,262	
その他保全費	40,000		40,000	162,698	△ 122,698	
共益費			0	0	0	
その他	1,137,000		1,137,000	237,914	899,086	
修繕費	474,000		474,000	99,531	374,469	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税			0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
支出合計	21,974,693	0	21,974,693	18,567,645	3,407,048	
差引	0	0	0	3,434,948	△ 3,434,948	

自主事業費 収入	0	0	0	27,900	△ 27,900	
自主事業費 支出	158,000	0	158,000	100,287	57,713	
自主事業 収支	△ 158,000	0	△ 158,000	△ 72,387	△ 85,613	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和5年度「横浜市十日市場地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	24,609,504		24,609,504	24,609,504	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	0		0	0	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,868,500		5,868,500	5,868,500	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0	0	0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他	1,736,000		1,736,000		1,736,000	利用料の活用
収入合計	32,368,004	0	32,368,004	30,632,004	1,736,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	28,582,800	0	28,582,800	26,229,737	2,353,063	
本俸	19,802,800		19,802,800	14,482,144	5,320,656	
社会保険料	4,000,000		4,000,000	3,272,743	727,257	
手当計	4,650,000		4,650,000	7,803,262	△ 3,153,262	
健康診断費	130,000		130,000	67,725	62,275	
勤労者福祉共済掛金			0	0	0	
退職給付引当金繰入額			0	0	0	
その他			0	603,863	△ 603,863	
事務費	410,000	0	410,000	841,833	△ 431,833	
旅費	50,000		50,000	48,773	1,227	
消耗品費	50,000		50,000	328,764	△ 278,764	
会議贈い費			0	0	0	
印刷製本費	10,000		10,000	9,000	1,000	
通信費	220,000		220,000	485,440	△ 265,440	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費			0	0	0	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険			0	0	0	
職員等研修費	50,000		50,000	17,472	32,528	
振込手数料	20,000		20,000	116,971	△ 96,971	
リース料	10,000		10,000	17,329	△ 7,329	
手数料			0	0	0	
地域協力費			0	0	0	
その他			0	△ 181,916	181,916	
事業費	1,234,000	0	1,234,000	561,630	672,370	
協力医	630,000		630,000	399,000	231,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	150,000		150,000	22,578	127,422	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	140,052	13,948	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	0		0	0	0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	300,000		300,000	0	300,000	
その他			0	0	0	
管理費	2,015,204	0	2,015,204	1,706,151	309,053	
光熱水費	970,000		970,000	1,146,135	△ 176,135	
清掃費	170,000		170,000	254,604	△ 84,604	
機械整備費	150,000		150,000	16,740	133,260	
設備保全費	410,000	0	410,000	225,430	184,570	
空調衛生設備保守	100,000		100,000	135,719	△ 35,719	
消防設備保守	100,000		100,000	12,451	87,549	
電気設備保守	100,000		100,000	11,355	88,645	
害虫駆除清掃保守	50,000		50,000	3,984	46,016	
駐車場設備保全費	50,000		50,000	18,676	31,324	
その他保全費	10,000		10,000	43,245	△ 33,245	
共益費			0	0	0	
その他	315,204		315,204	63,242	251,962	
修繕費	126,000		126,000	26,457	99,543	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税			0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
支出合計	32,368,004	0	32,368,004	29,365,808	3,002,196	
差引	0	0	0	1,266,196	△ 1,266,196	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	604,000	0	604,000	162,630	441,370	
自主事業 収支	△ 604,000	0	△ 604,000	△ 162,630	△ 441,370	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和5年度 横浜市十日市場地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:十日市場地域ケアプラザ

年4月1日～ 年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入			0	7,490	27,900	-20,410	21,910	18,300	3,610	65,120	49,910	15,210	8,670	7,330	1,340
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15,700	8,030	7,670	-8,370	-7,330	-1,340
	事業・負担金収入			0			0			0	6,190		6,190			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	(通所に1号分を合算)			0			0			0	8,670	7,330	1,340	-8,670	-7,330	-1,340
	その他			0			0			0	840	700	140			0
	収入合計(A)	0	0	0	7,490	27,900	-20,410	21,910	18,300	3,610	80,820	57,940	22,880	300	0	300
支出	人件費			0	4,970	4,980	-10	17,570	17,110	460	60,270	61,590	-1,320			0
	事務費			0	300	300	0	1,250	1,140	110	8,470	6,670	1,800			0
	事業費			0	330	330	0			0	6,670	5,400	1,270			0
	管理費			0	330	330	0			0	4,860	4,450	410			0
	その他			0	1,100	1,100	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0	1,100	1,100	0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	支出合計(B)	0	0	0	7,030	7,040	-10	18,820	18,250	570	80,270	78,110	2,160	0	0	0
	収支 (A)-(B)	0	0	0	460	20,860	-20,400	3,090	50	3,040	550	-20,170	20,720	300	0	300

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和5年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）		■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	ごきげんくらぶ	平成13年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の65歳以上の方を対象とした介護予防・閉じこもり予防のミニデイサービス。地域住民のボランティア・職員が支援をしながら、参加者が中心となって季節イベントやゲームを通して生きがい作りへと繋げている。参加する「場」、話し笑い合える「つながり」、ボランティア参加の「機会」とする。	1:高齢者		地域の高齢者を対象としたミニデイサービスとして開催。 月2回第2、4金曜日開催予定(13:30～15:00)	21	267
2	よちよち園B	平成18年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	未就園・未就学児を抱える母親の虐待や育児放棄などを、予防するきっかけとして、参加の機会を提供して交流を図る子育て支援事業。遊び場としてフリースペースや休憩場所、身長体重測定コーナーなどの「場」の提供を通じて、親子交流の場と共に、親同士・子同士が知り合う場としての活用を目的とする。	3:養育者及び乳幼児	2	主に0～5歳の親子支援として場の提供を実施。登録の必要なし。フリースペース。(祝日は休み) 月1回第2月曜日開催予定(10:00～11:30)事前申込制	8	145
3	よちよち園S	平成18年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	おおむね0～1歳の第一子親子が外出する機会・場が少なく孤立しがちであるため参加対象を限定し、乳児が安心して参加でき同世代の子どもを持った親同士の交流を目的。	3:養育者及び乳幼児	2	主に0～1歳(歩く前まで)の親子を対象としたお話し集いの場。 月1回第4木曜日開催予定(10:00～11:30)事前申込制	11	201
4	よちよち園A	平成19年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	未就園・未就学児を抱える母親の虐待や育児放棄などを参加の機会を提供することにより、予防するきっかけとしての子育て支援事業。親子交流の場と共に、親同士・子同士が知り合う場として活用を目的とする。集団活動になれることや自身の子育てについて振り返る機会なども提供している。	3:養育者及び乳幼児	2	1歳以上の親子への支援として、プログラム及びミニサロンを実施。 月1回第3木曜日開催予定(10:00～11:30)事前申込制	11	189
5	こどものいばしょ「こども村」	平成30年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	「子どもの支援に限らず、担い手発掘も含めた高齢者等の活躍の場の確保、多世代交流なども視野に入れた「こどもの居場所」の設置を目指す」ことを目的。	4:子ども・青少年	5	算数あそびや編み物、遊び道具を部屋に置き、自由に交流ができるスペースを設置。宿題を行ったり休んだりすることもできる場所として実施。 第2・4水曜日開催予定 15:00～17:00	18	646
6	十日市場ハロウィン	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域住民の方々にハロウィンイベントを通じて、ケアプラザを含めた十日市場駅周辺公共施設などの周知と地域活性化を図る。	5:地域		参加施設主催のスタンブラリーや各施設で催しを実施。 年1回10月開催予定	1	756
7	コーディネーターハウス	平成29年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	緑区の方に地域活動交流事業について知っていただくことを目的	5:地域		緑区地域活動交流コーディネーターによるケアプラザ・地域活動交流の事業を緑区役所でパネル等で紹介。2月開催予定	1	120
8	クリスマス会	平成25年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の方々が、コンサート(音楽やおはなし会)を通じ、年代を超えた交流を図っていただくことを目的。	5:地域		歌や演奏、おはなし会を交えたコンサートを実施。 年1回12月開催予定	1	70
9	笑顔をつなぐ食支援	令和2年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	新型コロナウイルスの影響で、食べる物に困っている方を対象に、保存ができる食品の配布	5:地域		提供食品の寄付募集と食品を受け取りたい方を募集し、受け渡しを行う 不定期開催予定	2	21
10	バザーフェスタ2023	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	福祉保健活動団体・ボランティア活動団体と地域作業所、複合施設によるバザーフェスタ。それぞれの団体の活動内容を地域の方に知っていただくと共に、地域の方との交流を目的とする。	5:地域		地域ボランティア団体や地域作業所などと商品販売やイベントを開催。 地域住民の方々と交流を図る。 年1回11月開催予定	0	0

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）		■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他	
---	--	---	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
11	ひらめき発明工作教室	令和3年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	子供たちに自ら自由に発想する能力を伸ばすとともに、問題の解決や探求行動に主体的、創造的に取り組む姿勢、さらに個人の創造や表現を互いに尊重する気持を身に付けてもらう目的	4:子ども・青少年		著作権に関する講座と段ボール等を用いて自由工作を実施予定 年1回7月開催予定	1	25
12	介護者のついで「たんぼぼ」	平成17年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	普段介護をしている方や介護経験のある方同士での交流を通して気持ちの共有やリフレッシュ、介護経験者による経験談や助言をもらう会。また、介護をしている方自身の健康づくり、介護予防のため、年に数回健康講座等を行う。その際には地域住民にも参加を呼びかけ健康や介護に対する理解、助け合い等啓発することを狙いとしている。	5:地域		介護をしている方、介護に興味のある方を対象とした茶話会を企画している。 年間11回開催予定(8月、祝日は休み) 第2水曜日 13:30~15:00	11	57
13	暮らしを守る講座	平成19年度	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	防災、防犯、成年後見制度、虐待防止等の講座を通して、身を守る為の情報や知識を得ることで、安心して地域で暮らしていくことを目的とする。	1:高齢者		専門家を講師とした悪質商法の様々な手口や防犯、成年後見制度等、安心して地域で暮らしていく為の講話や寸劇。 年間2回開催予定	4	50
14	施設利用団体交流会	平成22年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザを利用している団体同士の交流と意見交換を目的として行い、地域の担い手の発掘、ネットワーク作りを目的とする。	5:地域		横浜市貸館マニュアルについての説明や貸し館利用時の緊急避難についてや貸し館利用時の使用について、担当地区で作成する地域情報サイトについての意見交換を行う。 年間1回開催予定	2	23
15	おげんきチェック	平成24年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民を対象にバイタルサイン測定と健康講座や介護予防の体操を行い、健康増進・介護予防を図ることを目的とする。また顔の見える関係づくりを地域支援に活かす。	5:地域	1	・血圧測定、握力測定、体組成計、ペジチェック、健康講座 ・毎月第1金曜日 9:30~11:00	9	158
16	元気のわ	平成25年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域の高齢者が定期的に認知症予防や介護予防を目的とした活動を継続することができる。	1:高齢者	5	・認知症予防(スリーA)介護予防、フレイル予防、ゲーム、体操、茶話会、ポッチャなど ・毎月第2-第4火曜日13:30~15:30	21	432
17	認知症サポーター養成講座	令和4年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域で活動されている認知症キャラバンメイトの方々と共に、認知症の病状についてや接し方などを学び、地域の方々に認知症の方々を見守る認知症サポーターになっていただくことを目的。	5:地域		認知症の病気の症状についてや接し方、気をつけることなどを伝えたり、寸劇を交えて認知症についての理解を深める。	1	11
18	ゆるふわ親子体操	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て支援アンケートでニーズが多かった親子で交流しながら体を動かし、交流を図ることを目的	3:養育者及び乳幼児		講師依頼を行い、親子で触れ合いながら体操を行う 10月から第4月曜日10:30~11:30	12	207
19	たのしく学ぼう スマホ講座	令和3年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域の方々にスマートフォンの使い方を知っていただき、生活でのより便利な活用や地域ケアプラザを知っていただきツールとしての活用をしていただくことを目的	5:地域		スマートフォンの簡単な活用方法を学ぶ 9月か10月開催予定	2	16
20	十日市場ヤーンボミング	令和4年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	毛糸を活用し、地域の方に編んでいただき、町の木にかざり、町ぐるみで取り組みを通じ、つながりやボランティア機会を体験していただくことを目的。	5:地域		毛糸を活用して、個人や地域の中で編む。 11月~12月に開催予定。	0	0
21	SDGsについて楽しく学んでみよう	令和4年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	SDGsを知りたい方、地域でつながりたい方と一緒に考える講座 カードを使ってゲーム方式で多世代交流を図りながら学ぶ。	5:地域		カードを使ってゲーム方式でSDGsについて学ぶ。	0	0
22	いつまでも自分の足で歩こう! ~杖・歩行器を活用して~	令和5年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	◎歩きづらくなっても杖や歩行器を使用することで、いつまでも自分の足で歩く選択肢があることを知る。 ◎福祉用具の利用手順を理解し、相談先が分かる。	1:高齢者		講師より、歩く(ウォーキング)効果を解説し、歩くための福祉用具を紹介していただく。利用(レンタル・購入)方法や、活用方法も併せてお伝えし、講座終了後には、福祉用具体験会・相談会を行う。6月2日(金)開催。	1	12

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）		■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他	
---	--	---	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
23	介護セミナー～介護制度を知ることで正しい備えを～	令和5年度	3：生活支援体制整備事業	2：発展させるねらい	①介護にお金がかかることや、適切に備えておけば費用負担が減ることを気付く機会とする ②介護×お金の話に地域住民が関心を持っているのか、他にはどういったテーマに関心があるのかを探索する ③40～50代が地域ケアプラザと関わりを持つ機会の創出	5：地域		介護状態になった場合の費用負担をシミュレーションし、ある程度のお金の備えが必要なことを知っていただく機会とする。併せて介護予防によって、結果的に費用負担が減ることにも気付いていただく。8月26日（土）開催。	1	19
25	びちびち健康教室出張版	令和5年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	・フレイル予防（ロコモ予防・口腔機能向上・栄養改善）、認知症予防について、身近な場所でまなぶことができる。	1：高齢者		ヒルタウンのお茶飲み会でフレイル予防・認知症予防等講座を開催する。	3	76
26	多世代カフェ	令和5年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域住民同士が集うことにより、つながりを作ることを目的しながら、お互いの悩みや困っていることを相談したり、解決していける場として活用できる。	5：地域		地域カフェを開催する。 10月以降開催予定	0	0
27	介護保険制度の理解	令和4年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	地域住民や地域で活動されている方へ介護保険制度などの案内をする事で、理解促進を促し、地域包括ケアシステムの推進を図る	5：地域		7月に新治西部地区友愛活動員に講座を実施	1	18
28	十日市場文化祭	令和5年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	地域の手芸団体の活動継続支援を目的として、ワークショップを開催。子どもから高齢者までだれでも参加でき、多世代交流としても期待できる。団体把握にもつながる。	5：地域		地域活動者・団体者による手作りのワークショップを開催。	1	213
29	10展会	令和5年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	障害者週間にちなんで、まちにいろんな方々が住んでいるやこんなことを行っていることを知っていただくことを目的。	2：障害児・者	5	地域の障害児者施設と共催で、作品展覧会やワークショップなどを実施	2	332
30	やさしい日本語セミナー	令和5年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	地域で生活している外国人の方々より接しやすく声かけできるように伝わりやすい日本語を学ぶことを目的	5：地域		講師による講義や動画鑑賞して学ぶ	1	14
31	50年前の十日市場・霧が丘・長津田の風景写真で街歩き	令和5年度	3：生活支援体制整備事業	2：発展させるねらい	①緑区の今と昔を知ることで、自分の住んでいる地域についての理解を深め、愛着を持つ、②講座を受けて実際に地域を歩いてみるきっかけとする、③遠方まで足を運べない人にも、ICTを活用した街歩きを体験していただく	5：地域	1	地域史研究家の相澤先生による講座。50年前と今の写真を見比べながら、十日市場・霧が丘・長津田周辺の歴史について解説する。十日市場（メイン会場）27名、霧が丘（サブ会場）17名、長津田（サブ会場）10名の参加。	1	81